

## 新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和2年12月10日  
伊丹市長 藤原 保幸

新型コロナウイルスの新規感染者は、12月10日には東京都で過去最多の602人を確認しました。

兵庫県におきましても、12月に入ってから連日100人を超える感染者が続き、12月10日現在の1週間平均患者数が136.9人となり、また病床占有率は69%を超えたとして、引き続き「感染拡大特別期」にあると警告しております。

市民の皆さまにおかれましては、できるだけ不要不急の外出を自粛いただきますよう、お願いいたします。特に、初詣や成人式などの行事の前後には、以下のリスクの高い5つの場面の出入りなど、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

- 1 飲酒を伴う懇親会等
- 2 大人数や長時間におよぶ飲食
- 3 マスクなしでの会話
- 4 狭い空間での共同生活
- 5 休憩室、喫煙所、更衣室等

また、今後とも以下の事項につきご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 1 東京・大阪・北海道など、感染拡大地域への不要不急の往来を自粛すること
- 2 特に、高齢者、基礎疾患のある方は、不要不急の外出を自粛すること
- 3 毎日の検温実施など、ご自身の健康管理に留意し、発熱などの症状のある場合には、通勤・通学を含め外出を控えるとともに、電話で医師等と相談すること

バスや電車の車内等でのマスクの着用、そしてこまめな手洗い等「新しい生活様式」に取り組んで下さい。暖房を使用する場合には換気や保湿を行うと共に、3密（密閉・密集・密接）の回避をお願いいたします。

伊丹市といたしましては、全ての救急車にオゾンガス式除染装置を配備、また市立伊丹病院の感染防止対策としてセントラルモニタを、市庁舎やイベント等で使用するサーモ式体温計等を配置する補正予算案の提案を行っております。

また、ひとり親世帯に対する臨時特別給付金を、12月22日に支給する準備を進めております。

今後とも国・県と連携して感染拡大防止策を進めて参りますので、市民の皆さまにおかれましても、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。